

高座清掃施設組合 平成26年度予算

◆◇◆ 一般会計の予算規模 ◆◇◆

総額 35億1,389万9千円(前年度比13.7%減)

平成26年度の組合の予算が3月定例会で可決されました。

平成26年度当初予算といたしましては、歳入について分担金の減(対前年度△4.5%・△1億2,263万6千円)、他市からの一般廃棄物搬入量の減に伴い衛生手数料の減(同△8.5%・△3,729万7千円)、し尿処理施設建設事業に係る衛生費国庫補助金の減に伴い国庫支出金の減(同△97.5%・△2億5,839万9千円)、し尿処理施設建設事業に係る事業費の減に伴い組合債の減(同△39.2%・△1億4,150万円)となりました。

歳出については、総務費、総務管理費において、事業主体の変更による周辺環境整備事業に係る交付金の減に伴い一般管理費の減(同△31.2%・△1億6,067万2千円)、衛生費、清掃費において、既存施設における平成30年度までの継続使用に係る触媒反応塔及びバグフィルター整備の減に伴い塵芥処理費の減(同△7.3%・△1億3,162万4千円)、新し尿処理施設の完成に伴いし尿処理施設建設費の減(同△80.7%・△4億1,658万4千円)、周辺環境整備事業に係る用地購入等の実施に伴い土木費の増(同皆増・1億9,303万3千円)となりました。

以上の結果、平成26年度一般会計歳入歳出予算の総額は35億1,389万9千円(対前年度△13.7%・△5億5,992万2千円)となりました。

歳入予算の特色といたしましては、74.7%を占める構成三市からの分担金26億2,374万6千円(同△4.5%・1億2,263万6千円の減)が主なものとなり、内訳は、運営費分担金が24億7,934万8千円(同△5.2%・1億3,616万6千円の減)、建設費分担金は6,606万5千円(同△0.3%・22万5千円の減)、人件費分担金は3,000万円(同、増減なし)、周辺環境整備分担金が4,833万3千円(同39.8%、1,375万5千円)となりました。

構成市別の分賦内容は、運営費分担金は、海老名市8億5,008万2千円(同△6.2%・5,660万3千円の減)、座間市9億3,325万7千円(同△4.7%・4,625万6千円の減)、綾瀬市6億9,600万9千円(同△4.6%・3,330万7千円の減)、建設費分担金は、海老名市2,142万5千円(同△0.6%・12万8千円の減)、座間市2,324万9千円(同△0.5%・11万2千円の減)、綾瀬市2,139万1千円(同0.1%・1万5千円の増)、人件費分担金は、各市1,000万円(増減なし)、周辺環境整備分担金は、各市均等1,611万1千円(同39.8%・458万5千円の増)となっております。

歳入予算の11.4%を占める使用料及び手数料4億74万2千円(同△8.5%・3,729万7千円の減)は、他市からの一般廃棄物搬入量の減に伴い処理手数料収入が減額となりました。

また、新し尿処理施設の完成に伴い衛生費国庫補助金が皆減となり、ごみ処理施設更新の計画支援事業に係る交付金として国庫支出金663万8千円(構成比0.2%)、旧し尿処理施設の解体・撤去工事に係る特定財源として県支出金1,230万円(構成比0.3%)、周辺環境整備事業等に係る特定財源として組合債2億1,960万円(構成比6.2%)を計上しております。

次に歳出予算の特色といたしましては、組合が主体となって実施することとなった周辺環境整備事業に係る用地購入等の経費について、新たに土木費を設定しました。また、新し尿処理施設の完成に伴い既存し尿処理施設の解体・撤去工事を行い、次期ごみ処理施設の建設に向けて、土壤汚染状況調査、生活環境影響調査、事業者選定等支援業務を引き続き実施し、総合評価落札方式の一般競争入札により施工業者を選定いたします。

既存焼却施設を平成30年度まで継続使用するための維持管理に伴う施設修繕を実施いたします。環境対策等につきましては、ダイオキシン類、大気、臭気・水質・底質のほか放射能測定分析等の各種分析を行い、周辺・作業環境への配慮を念頭に管理・運営してまいります。

また、焼却灰等を適正に処理するための溶融等に係る一般廃棄物処理費用を計上しました。

平成25年度において構成市から当組合に搬入されたごみ及びし尿の状況は、ごみについては、7万4,931tが当組合に搬入され前年度と比較して1.3%の増となっております。内訳としては、可燃ごみが7万2,162t(うち事業系1万5,613t)、不燃ごみが1,546t、粗大ごみが1,223tとなりました。

し尿については1万3,894klが搬入され前年度と比較して0.6%の増となっております。内訳としては、生し尿が2,502kl、浄化槽汚泥が1万1,392klとなりました。

当組合は、この搬入される一般廃棄物を適正に処理することにより、環境負荷の軽減に努めるとともに、事業目的に対し費用分析を行い予算全体の抑制に努めてまいります。

科 目	平成26年度		平成25年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
分 担 金 及 び 負 担 金	2,623,746	74.7%	2,746,382	67.4%	△ 122,636	△ 4.5%
使 用 料 及 び 手 数 料	400,742	11.4%	438,039	10.7%	△ 37,297	△ 8.5%
国 庫 支 出 金	6,638	0.2%	265,037	6.5%	△ 258,399	△ 97.5%
県 支 出 金	12,300	0.3%	12,300	0.3%	0	0.0%
繰 越 金	250,000	7.1%	250,000	6.1%	0	0.0%
諸 収 入	873	0.1%	963	0.1%	△ 90	△ 9.3%
組 合 債	219,600	6.2%	361,100	8.9%	△ 141,500	△ 39.2%
歳 入 合 計	3,513,899	100.0%	4,073,821	100.0%	△ 559,922	△ 13.7%

科 目	平成26年度		平成25年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
議 会 費	1,210	0.1%	1,333	0.1%	△ 123	△ 9.2%
総 務 費	435,435	12.4%	608,879	15.0%	△ 173,444	△ 28.5%
民 生 費	20,870	0.6%	25,000	0.6%	△ 4,130	△ 16.5%
衛 生 費	2,581,985	73.4%	3,154,121	77.4%	△ 572,136	△ 18.1%
土 木 費	193,033	5.5%	—	—	193,033	皆増
教 育 費	129,951	3.7%	132,083	3.2%	△ 2,132	△ 1.6%
公 債 費	141,415	4.0%	142,405	3.5%	△ 990	△ 0.7%
予 備 費	10,000	0.3%	10,000	0.2%	0	0.0%
歳 出 合 計	3,513,899	100.0%	4,073,821	100.0%	△ 559,922	△ 13.7%

平成25年度 一般会計予算執行状況

平成25年度高座清掃施設組合の当初予算は、40億7,382万1千円でしたが、補正及び前年度繰越額を加え41億6,647万1千円となりました。

一般会計歳入歳出予算の平成26年3月31日現在の執行状況については、歳入予算が予算現額に対し86.8%・36億1,742万5千となっています。

3月末において執行率が低いものの主な理由としては、し尿処理施設建設工事に係る国庫補助金、県補助金等の特定財源です。これらの特定財源は、今後、実績報告等の手続き後、入金される予定です。

歳出予算の予算現額に対する平成26年3月31日現在の執行状況は、49.7%・20億6,868万4千円となっています。

3月末において執行率が低いものの主な理由としては、既設ごみ、し尿処理施設の修繕料及びし尿処理施設建設工事等の契約工期、履行期間が年度末までとなっているためです。

歳入 (平成26年3月31日現在) (単位：千円)

科目	当予算額	補正額	繰越額	等源額	予算現額 A	収入済額 B	執行率 B/A (%)
1 負担金及び金	2,746,382	△ 36,474	0	0	2,709,908	2,709,908	100.0
2 使用料及び料	438,039	0	0	0	438,039	378,573	86.4
3 国庫支出金	265,037	1,929	0	0	266,966	18,930	7.1
4 県支出金	12,300	1,300	0	0	13,600	0	0.0
5 繰越金	250,000	259,295	0	0	509,295	509,295	100.0
6 諸収入	963	0	0	0	963	719	74.7
7 組合債	361,100	△ 133,400	0	0	227,700	0	0.0
歳入合計	4,073,821	92,650	0	0	4,166,471	3,617,425	86.8

歳出 (平成26年3月31日現在) (単位：千円)

科目	当予算額	補正額	繰越額	等源額	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A (%)
1 議会費	1,333	0	0	0	1,333	1,070	80.3
2 総務費	608,879	△ 145,590	0	0	463,289	291,999	63.0
3 民生費	25,000	0	0	0	25,000	20,052	80.2
4 衛生費	3,154,121	33,288	0	0	3,187,409	1,513,812	47.5
5 教育費	132,083	0	0	0	132,083	99,508	75.3
6 公債費	142,405	△ 160	0	0	142,245	142,243	100.0
7 予備費	10,000	205,112	0	0	215,112	0	0.0
歳出合計	4,073,821	92,650	0	0	4,166,471	2,068,684	49.7

平成25年度末における組合債の現在高は、平成24年度までに借り入れた起債等の償還により減少していません。

なお、3月31日現在の借入れ件数は5件となりますが、平成25年度に借り入れたし尿処理施設建設工事に伴う起債は借入日が平成26年5月27日のため次表に反映していません。

また、組合所有財産については、本郷老人福祉センター敷地内の海老名市所有地を無償で譲与されたことに伴い本郷老人福祉センターの土地面積が2,592.47㎡ (64.69㎡増) となり、組合所有地の一部を海老名市へ無償譲与したため清掃処理場の土地面積が56,527.19㎡ (5.42㎡減) となりました。新し尿処理施設の完成に伴い清掃処理場の建物面積が15,952.46㎡ (1,184.46㎡増) となりました。

組合債現在高 (単位：千円)

	平成25年9月30日 現在高	平成25年10月1日～平成26年3月31日		平成26年3月31日 現在高
		借入額	元金償還額	
ごみ処理施設	296,651	0	66,843	229,808
し尿処理施設	82,191	0	2,717	79,474
計	378,842	0	69,560	309,282

財産 (平成26年3月31日現在) (単位：㎡)

区分	土地	建物
清掃処理場	56,527.19	15,952.46
老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	4,485.01	453.23
計	63,604.67	17,184.78

平成25年度における余熱利用施設の利用状況は、本郷老人福祉センターが8,189名 (対前年度5.4%・421名の増) となり、高座施設組合屋内温水プールは138,595名 (同△0.5%・756名の減) となりました。

本郷老人福祉センター

	平成25年度		平成24年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
海老名市	4,658名	56.9%	4,665名	60.0%	△ 7名	△ 0.2%
座間市	1,494名	18.2%	1,442名	18.6%	52名	3.6%
綾瀬市	2,037名	24.9%	1,661名	21.4%	376名	22.6%
合計	8,189名	100.0%	7,768名	100.0%	421名	5.4%

高座施設組合屋内温水プール

	平成25年度		平成24年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
男性	71,958名	51.9%	72,751名	52.2%	△ 793名	△ 1.1%
女性	66,637名	48.1%	66,600名	47.8%	37名	0.1%
合計	138,595名	100.0%	139,351名	100.0%	△ 756名	△ 0.5%